

当センター処置室の利用状況について

原子真理子 土岐 暖子 中村美知子
上村 昭子 野宮 富子

青森県立精神保健福祉センター

Key Words : ①処置室②デイ・ケア通所者③処置室利用目的

I. はじめに

当センターの処置室の利用者は、デイ・ケア通所者がその殆どを占め、「具合が悪いのでベッドで休みたい」「軟膏を塗ってほしい」などの訴えがあり、その都度看護師が対応している。また毎週木曜日に処置室で希望者に血圧測定をしている。しかしこの処置室対応についての記録はなく、その都度デイ・ケアスタッフに報告していた。そのため全体としての処置室の利用状況が解らず、デイ・ケア通所者への関わりがその場その場の対応に終始していた。

そこで平成19年4月から処置室の記録を開始し、利用状況を纏めたので報告をする。

II. 目的

処置室の利用状況を把握する。

III. 方法

1. 期間 平成19年4月9日から平成19年10月30日までの129日間(看護師出勤日)

2. 方法

- 1) 記録から利用目的を整理し項目別(1名で複数の利用目的可)に分けた。
- 2) 各項目を曜日別に集計し、デイ・ケアの平均参加人数と対比した。

IV. 結果

1. 利用状況

利用状況は表1の通りである。利用日は、デイ・ケアの日99日間で96日、デイ・

ケアのない水曜日は30日間で2日だった。1日の平均利用人数は4.7人であるが、水曜日を除くデイ・ケア利用日に限ると6.1人(22.2%)である。血圧測定日に利用者が集中し、これを除いた月・火・金の利用者数の平均は2.6人(9.6%)であった。

利用目的では多い順から血圧測定(355件)休養(72件)軟膏処置(71件)体重測定(37件)傾聴(21件)消毒などの処置(18件)であった。その他の項目の利用目的は、状態悪化時の観察・腹痛等の訴えであった。各利用目的と実人数を比較すると、休養と軟膏処置で同じ人が頻回に利用していることが解った。

2. 事例紹介

事例1、A氏男性58歳(統合失調症・入院歴有)平成14年よりデイ・ケア通所。認知症の母と2人暮らしで同じ敷地内の兄夫婦が面倒を見ていた。平成19年2月母が入浴中に亡くなっているのを本人が発見した。その直後は本人からの訴えはなかった。

4月になり本人から体の痒みで毎日母に背中に軟膏を塗ってもらっていたとの訴えがあり、デイ・ケアに来た日は処置室で背中に軟膏を塗る時母のなくなったショック等を話していく。

事例2、B氏男性34歳(統合失調症・入院歴有)平成12年よりデイ・ケア通所。自分がしたい事がうまくいかない不全感や、いやな体験を思い出す事が頻繁にあり、デイ・ケア担当に相談し落ち着いていた。今年度担当が転勤になってから話を聞いて欲しいと処置室を利用していた。6月より処置室利用が少なくな新担当者と話すことが多くなった。

IV. 考察

結果から処置室がデイ・ケア通所者に毎日のように利用されていることが解った。血圧測定時には本人の健康状況や生活状況等を話題に入れ実施した。精神障害者にとって自分の体調を意識し、表現する事は疾患の自己管理上大きな意味を持つと考える。休養・軟膏処置の利用目的の通所者は固定されており、記録から、経過を追った情報提供がデイ・ケアスタッフに対しできるようになった。事例1では軟膏処置等を通して、タッチングの効果が期待され不安の軽減に繋がったと考える。事例2では変化に適応しにくい統合失調症患者が、担当になれる迄の橋渡しの役割を果たしたと考える。デイ・ケアプログラムから距離を置いた静かな空間であることが受容の場としての効果を上げたと考える。

V. まとめ

1 処置室はデイ・ケア通所者にはほぼ毎日利用されている。2 休養・軟膏処置等の利用目的では利用者が固定している。3 処置室の利用は①デイ・ケア通所者が自分の体調を意識し表現する機会②デイ・ケアスタッフへの情報提供③受容の場としての役割を果たしている。

表1

曜日	日数	利用者数				利用目的										
		人数	男	女	平均人数	合計	血圧測定	体温測定	体重測定	休養	傾聴	軟膏処置	消毒他	突き指他	助言等	その他
月	20	52	18	6	2.6	53	1	0	8	17	3	18	2	3	0	1
火	28	93	31	103	3.3	97	10	2	13	22	6	21	6	6	2	9
水	30	2	0	40	0.1	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
木	26	411	95	169	15.8	415	341	1	8	18	6	20	7	6	2	6
金	25	45	18	17	1.8	47	2	0	8	14	6	12	3	1	1	0
計	129	603	162	335	4.7	615	(30) 355	(3) 3	(7) 37	(4) 72	(3) 21	(3) 71	(10) 18	(5) 16	(2) 5	(15) 17

*利用目的の合計の下の()内は実人数である。

表2

	全体	月	火	木	金
デイ・ケア平均参加人数	27.4 人	32.3 人	27.4 人	25.6 人	23.6 人
処置室利用人数	6.1 人	2.6 人	3.3 人	15.8 人	1.8 人
処置室利用者の割合	22.2%	8%	12%	61.7%	7.6%